

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】令和7年1月21日(2025.1.21)

【国際公開番号】WO2022/204628
【公表番号】特表2024-511058(P2024-511058A)
【公表日】令和6年3月12日(2024.3.12)
【年通号数】公開公報(特許)2024-046
【出願番号】特願2023-557417(P2023-557417)
【国際特許分類】

10

H 0 4 W 6 4 / 0 0 (2 0 0 9 . 0 1)
H 0 4 W 7 2 / 2 0 (2 0 2 3 . 0 1)
H 0 4 W 7 2 / 0 4 4 6 (2 0 2 3 . 0 1)
H 0 4 W 1 6 / 2 8 (2 0 0 9 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 W 6 4 / 0 0
H 0 4 W 7 2 / 2 0
H 0 4 W 7 2 / 0 4 4 6
H 0 4 W 1 6 / 2 8

20

【手続補正書】
【提出日】令和7年1月10日(2025.1.10)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

ユーザ機器(UE)によって実施されるワイヤレス測位の方法であって、
ネットワークエンティティからロケーション情報要求メッセージを受信することと、前記ロケーション情報要求メッセージは、前記UEが1つまたは複数の測位測定を実施することが予想される測定期間中に必要とされる測定サンプルの構成された数を示す1つまたは複数のパラメータを含む、

30

前記測定期間中に第1の測位周波数レイヤ上の1つまたは複数の測位基準信号(PRS)リソースの前記1つまたは複数の測位測定を実施することと、ここにおいて、前記測定期間は、前記1つまたは複数のPRSリソースおよび測定サンプルの前記構成された数に基づき、
を備える、方法。

【請求項2】

前記ロケーション情報要求メッセージは、前記測定期間の開始時間を示す1つまたは複数の開始測定時間パラメータをさらに含み、

40

前記測定期間の開始が、前記1つまたは複数のPRSリソースと、受信時間と、前記1つまたは複数の開始測定時間パラメータとに基づき、
請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記受信時間が、前記UEにおける、前記ロケーション情報要求メッセージの物理レイヤ受信時間を備え、

前記測定期間の前記開始が、前記1つまたは複数のPRSリソースに整合された第1の測定ギャップと、前記受信時間と、前記1つまたは複数の開始測定時間パラメータとに基

50

づく、
請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 1 つまたは複数の P R S リソースに整合された前記第 1 の測定ギャップが、前記 U E の物理レイヤにおける、前記ロケーション情報要求メッセージの受信の後と、前記 1 つまたは複数の開始測定時間パラメータの値の後とに時間的に最も近い、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ロケーション情報要求メッセージが前記 1 つまたは複数の開始測定時間パラメータを含むことに基づいて、前記 U E はモビリティ測定よりも P R S 処理を優先させることが予想される、請求項 2 に記載の方法。

10

【請求項 6】

前記ロケーション情報要求メッセージが前記 1 つまたは複数の開始測定時間パラメータを含むことに基づいて、前記 U E が 1 つの受信ビームのみを使用する、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 7】

測定サンプルの前記構成された数は、前記 1 つまたは複数の測位測定についての第 1 の精度要件を満たすために前記測定期間中に必要とされることをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

測定サンプルの前記構成された数がしきい値よりも小さいことに基づいて、前記 U E は前記第 1 の精度要件を満たすことが予想されない、請求項 7 に記載の方法。

20

【請求項 9】

ユーザ機器 (U E) によって実施されるワイヤレス測位の方法であって、
ネットワークエンティティからロケーション支援データメッセージを受信することと、
前記ネットワークエンティティからロケーション情報要求メッセージを受信することと、
前記ロケーション情報要求メッセージは、前記 U E が 1 つまたは複数の測位測定を実施することが予想される測定期間を含み、ここにおいて、前記測定期間の長さは、前記 1 つまたは複数の測位測定が、速度ベース測定を含むのか、時間ベース測定、信号強度ベース測定のみを含むのか、その両方を含むのかに基づく、

30

前記測定期間中に第 1 の測位周波数レイヤ上の 1 つまたは複数の測位基準信号 (P R S) リソースの前記 1 つまたは複数の測位測定を実施することと
を備える、方法。

【請求項 10】

前記 1 つまたは複数の測位測定が、少なくとも前記速度ベース測定を含む、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記速度ベース測定が、ドップラー測定または速度測定を備える、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

前記 1 つまたは複数の測位測定のためのサンプルの最小数は、前記 1 つまたは複数の測位測定が前記速度ベース測定を含むかどうかに基づく、請求項 9 に記載の方法。

40

【請求項 13】

時間ベース測定、信号強度ベース測定、またはその両方についての第 1 の P R S 処理能力を報告することと、

速度ベース測定についての第 2 の P R S 処理能力を報告することと
をさらに備える、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 14】

メモリと、
通信インターフェースと、

50

前記メモリおよび前記通信インターフェースに通信可能に結合された少なくとも1つのプロセッサと

を備える、ユーザ機器（UE）であって、前記少なくとも1つのプロセッサは、

前記通信インターフェースを介して、ネットワークエンティティからロケーション情報要求メッセージを受信することと、前記ロケーション情報要求メッセージは、前記UEが1つまたは複数の測位測定を実施することが予想される測定期間中に必要とされる測定サンプルの構成された数を示す1つまたは複数のパラメータを含む、

前記測定期間中に第1の測位周波数レイヤ上の1つまたは複数の測位基準信号（PRS）リソースの前記1つまたは複数の測位測定を実施することと、ここにおいて、前記測定期間が、前記1つまたは複数のPRSリソースと、測定サンプルの前記構成された数と

10

に基づく、

を行うように構成された、ユーザ機器（UE）。

【請求項15】

メモリと、

通信インターフェースと、

前記メモリおよび前記通信インターフェースに通信可能に結合された少なくとも1つのプロセッサと

を備える、ユーザ機器（UE）であって、前記少なくとも1つのプロセッサは、

前記通信インターフェースを介して、ネットワークエンティティからロケーション支援データメッセージを受信することと、

20

前記通信インターフェースを介して、前記ネットワークエンティティからロケーション情報要求メッセージを受信することと、前記ロケーション情報要求メッセージは、前記UEが1つまたは複数の測位測定を実施することが予想される測定期間を含み、ここにおいて、前記測定期間の長さは、前記1つまたは複数の測位測定が、速度ベース測定を含むのか、時間ベース測定、信号強度ベース測定のみを含むのか、その両方を含むのかに基づく、

前記測定期間中に第1の測位周波数レイヤ上の1つまたは複数の測位基準信号（PRS）リソースの前記1つまたは複数の測位測定を実施することと

を行うように構成された、ユーザ機器（UE）。

30

40

50